

幅に減少しています。この原因は、 てみると、特に平成22年度以降の転入者数は大口の動きを表す社会動態でこれまでの推移を見 次に、 一定期間における転入・転出に伴う人 経済状況等

主な原因と考えられます。

の影響によって、

製造業事業所での雇用削減が

国立社会保障。人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

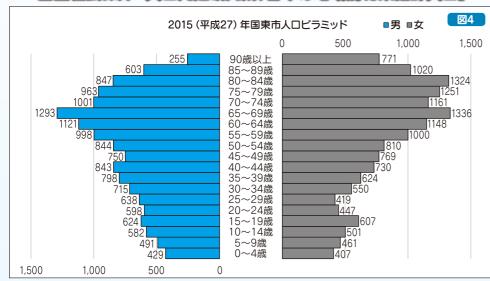


図5

1,000

500

※直近の確定データがないため、推計人口のデータを使用しています。

予算「くにさき地方創生推進枠」を設けました。 ると考えられます。 ④安心して快適に暮らせる地域づくり ③農林水産業及び製造業等における雇用創出 ②移住・定住施策の推進や観光施策の推進 以上の4本柱で様々な施策を形成する必要があ 及び確保 環境づくり そのために、 今年度は、

①若者が結婚・出産・子育てに希望を持てる 1,500

このままの人口推移をたどると、平成42年には、 図5のようになることが予想されます。

2030 (平成42) 年国東市人口ピラミッド

化へ向かう人口ピラミッドとなっていませが益々減少していること等、典型的な少外流出が多く見られること、年少人口(4小進んでいくことが予想できます。20十のる団塊の世代の層が多く、今後さら 国東市のピラミッドは、

第1次ベビーブームい 年少人口(14歳以下) 典型的な少子高齢 今後さらに高齢 20 代 の (※ 図 4 市

1,500

■男 ■女

1,000

500

東市の人回減少対策

市制施行10周年特集第二部

もに未来を考える

国東市が誕生してから10年が経ちました。この機会に、国東市の現状と政策を見つめ直し、 国東市の未来をみんなで一緒に考えていくスタートにしましょう

						⊠1
*		人口	増	減(人)		増減率 (%))
※増減は、平成22年調査の数値と比較をしています。	大分県	1,166,729	7	2 9,800	7	▲ 2.5
	大分市	478,335	7	4,241	7	0.9
	中津市	83,967	7	▲ 345	7	▲ 0.4
	日出町	28,067	7	▲ 154	7	▲ 0.5
	由布市	34,276	7	▲ 426	7	▲ 1.2
	別府市	122,193	7	▲ 3,192	7	▲ 2.5
	豊後高田市	22,868	7	▲ 1,038	7	▲ 4.3
	宇佐市	56,277	Ŋ	▲ 2,731	7	▲ 4.6
	杵築市	30,204	7	▲ 1,879	7	▲ 5.9
	佐伯市	72,203	7	▲ 4,748	7	▲ 6.2
	日田市	66,526	7	4 ,414	7	▲ 6.2
	臼杵市	38,768	7	▲ 2,701	7	▲ 6.5
	玖珠町	15,831	7	▲ 1,223	7	▲ 7.2
	豊後大野市	36,598	7	▲ 2,854	7	▲ 7.2
	九重町	9,659	7	▲ 762	7	▲ 7.3
	竹田市	22,342	7	▲ 2,081	7	▲ 8.5
	姫島村	1,992	7	▲ 197	7	▲ 9.0
	津久見市	17,973	7	▲ 1,944	7	▲ 9.8
	国東市	28,650	7	▲ 3,352	7	▲ 10.5



婚率の 出生者数の減少には、 少しているため、自然減が著しく進んでい 数年において、 自然動態でこれまでの推移を見てみると、ここそこで、出生・死亡に伴う人口の動きを表す 可能性が 子育てする環境等が影響している 出生者数が5~6割程度まで減 (※図2) 定住する若者の減少 ます

な事実が発表されました。

(※図1)

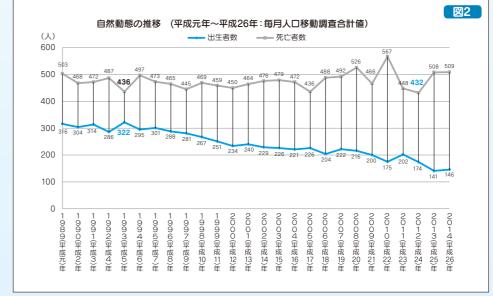
トップの人口減少率を示しているという衝撃的年国勢調査結果の速報値で、国東市が県内で

今年の1

月25日に、

報値で、国東市が県内で大分県が公表した平成27

国東市の現状



市報 (にする 2016.6

特別